

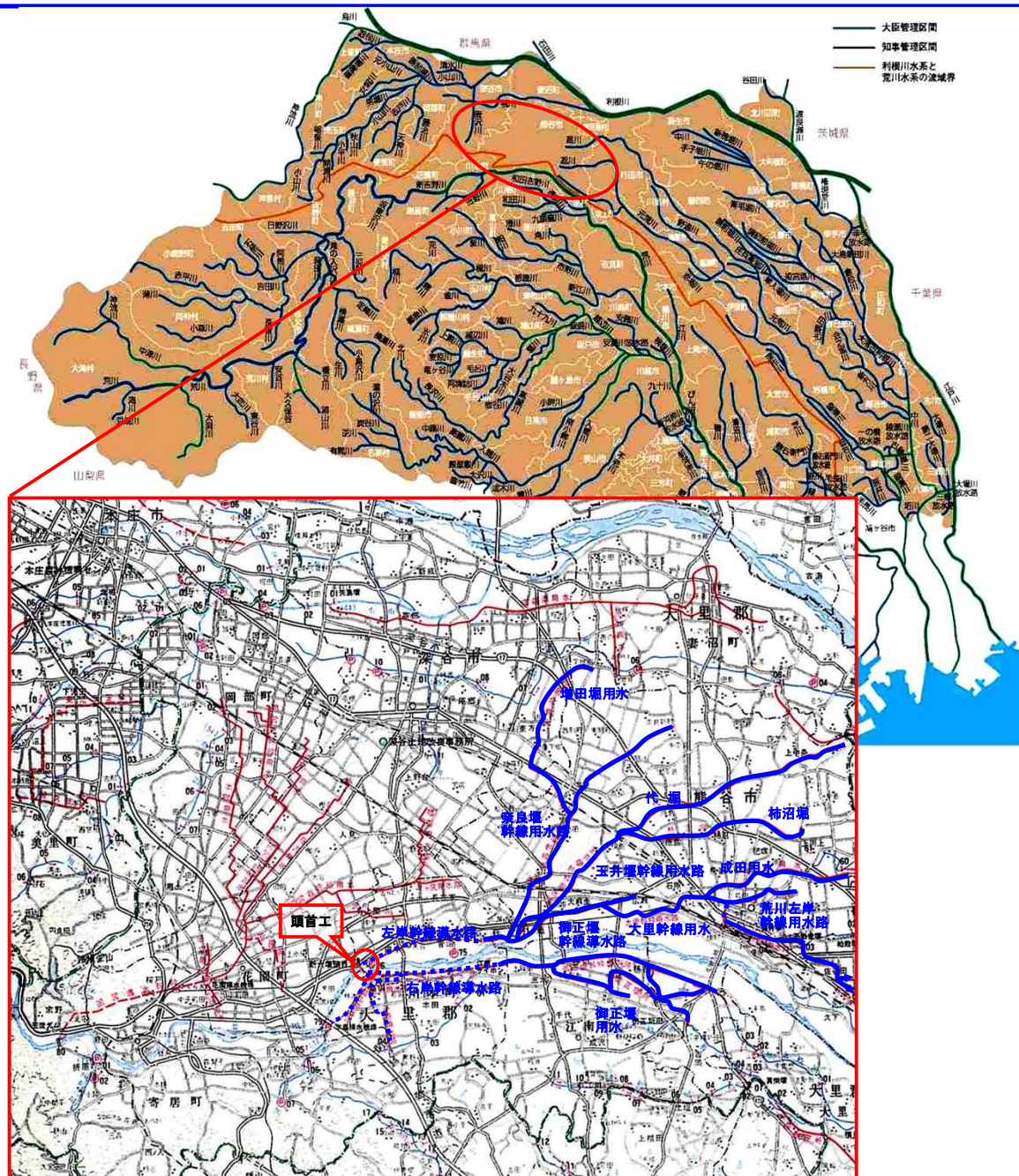
【 大 里 用 水 】

管 理 者	埼 玉 県 大里用水路土地改良区連合	受益地域	熊谷市（旧大里町含）・行田市（旧南河原村含）・深谷市（旧川本町含）・鴻巣市（旧吹上町）・江南町
-------	-----------------------	------	---

用 水 の 変 遷

江戸時代にこの地域の用水は開削され、六箇所の堰（左岸上流から奈良・玉井・大麻生・成田、右岸は御正・吉見）により取水が行われていた。昭和に入り県営用排水幹線改良事業大里地区の実施（S4-14）により、各取水堰を合口するため六堰頭首工を新設し、併せて幹線導水路、右岸側へ送水するための江南サイフォン等が設けられ、大里地域の耕地をかんがいてきた。しかし、近年になり荒川の河床低下による洪水の危険性や用水の水質悪化が深刻な問題となったため、国営総合農地防犯事業・国営付帯県営農地防犯事業大里地区の実施により頭首工、幹線、末端用水路等の改修を行っている。最近の出来事として、H11.8.14の台風により頭首工固定堰が流出されたのは記憶に新しいところである。

用 水 位 置 図



用水施設写真

六堰頭首工



(H15.5撮影) 深谷市(旧川本町)畠山・深谷市(旧花園町)永田地先

管理棟



(H15.5撮影) 深谷市(旧花園町)永田地先

」



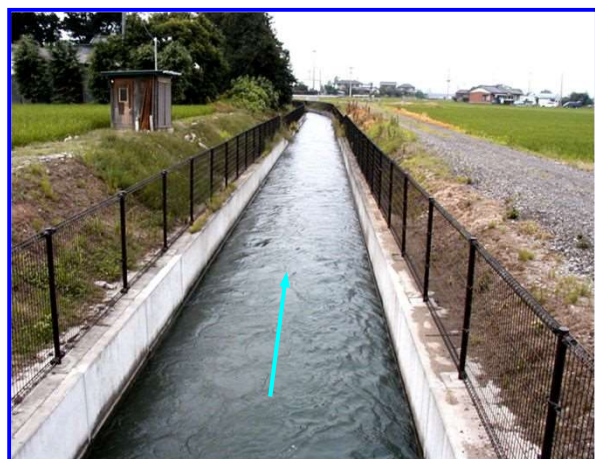
深谷市(旧川本町)田中地先

大里幹線分水工



熊谷市大字川原明戸地先

奈良堰幹線水路



熊谷市大字川原明戸地先

玉井堰・大里幹線用水路



熊谷市大字川原明戸地先